

信息技术用語②智能手机

最近、大家是否在各种媒体或是街头巷尾见到过一种被称为“智能手机”的电话呢？相信大家一定见过有人拿着它像打手机那样通话、发短信或是玩游戏吧。这种用手指触碰平坦的界面来进行操作的机械，就是所谓的“智能手机”。

日语的智能手机（スマートフォン），意思是“聪明的电话”。可以将它的定义简单地归纳为“将便携式小型电脑（掌上电脑）做成了接近于手机一样的东西”，或“加进应用软件、可以让用户自定义（即按照自己的需要定制界面）的可通话便携式电脑（掌上电脑）”。那么，智能手机与普通手机在性能方面有着怎样的不同之处呢？

无论普通手机还是智能手机，其许多机种都具备可看电视・录像・听音乐・拍照等功能。只是，普通手机主要侧重于通话及发短信，而智能手机却是侧重于像电脑一样使用智能手机的界面则比普通手机大、图像也更为清晰；普通手机是通过按键来输入文字的，而智能手机则是通过用手指触摸界面来完成操作，因此相对简单一些，孩子及老人对它的评价也比较高。此外，大多数智能手机都具备应对无线电脑宽带路由器功能（敬请参照本刊第 56 期内容），因此，已经安装了这类路由器的电脑用户，在使用智能手机的时候，无需借助普通手机的电话线路（3G 回路），便可无线接入互联网。这样一来，还可以节约网路费用。此外，智能手机还具备 Skype（视频电话）功能（敬请参照本刊第 55 期内容）。在这次大地震发生后，多数手机都无法打通，然而 Skype 却畅通无阻。

IT 用語②スマートフォン

最近、各種メディアや街角で「スマートフォン」と呼ばれる機器を見たことはありませんか？携帯電話のように電話をしたり、メールを打ったり、ゲームをしている人を見かけたことがあると思います。平たい画面を指でタッチしている人の持っている機器が、「スマートフォン」と呼ばれるものです。

スマートフォンとは、「賢い電話」という意味ですが、簡単に言うと「携帯用小型パソコンが携帯電話に近づいたもの」「アプリケーションを追加してカスタマイズ（自分好みの設定すること）できる音声通話可能な携帯コンピュータ」といったところでしょうか。では、このスマートフォンと携帯電話は、機能といった点でどのように違うのでしょうか？

携帯電話もスマートフォンも機種によっては、テレビ・ビデオ・音楽再生・カメラといった機能がついていますが、携帯電話は主に電話やメールに重点が置かれているのに対して、スマートフォンは、パソコンのように使うことに重点が置かれています。スマートフォンは、携帯電話より画面が大きく、鮮明です。携帯電話がキー入力式なのに対して、スマートフォンは、タッチパネル式で操作が簡単なので、子供や高齢者にも好評です。また、大半のスマートフォンは無線 LAN に対応（本誌 56 号参照）していますので、すでに無線 LAN を使ってパソコンを利用している人がスマートフォンを利用する際には、携帯電話の回

从上述角度来看的话，很多人或许会考虑将自己的普通手机换成智能手机，只是，智能手机每个月的费用要比普通手机高出 1,500 日元（每个月的费用大致为 6 千~1 万日元），而且智能手机机体较大，感觉重一些。此外还有一个问题，那就是智能手机的电池充电后其待机时间都比较短。因此，我们认为从费用这个角度出发，要是平时只用手机打打电话，或是发发短信的人，或许没有必要换智能手机。

现在，ソフトバンク、NTTドコモ、au、イーモバイル、日本通信及ウィルコム几家电信公司都推出了智能手机服务，只是，根据电信公司的不同，对于智能手机的称呼也有所不同，比如，ソフトバンク和 au 将其称为“iPhone”；NTTドコモ将其称为“GALAXY S”；而 au 则称其为“アンドロイド au”。近来，智能手机的销售量亦超过普通手机。或许随着智能手机用户的日渐增多，或是费用也随之得到下调的话，那么，说不定有一天智能手机将会取代普通手机呢。

(M)



線（3 G 回線）を使わずにインターネットに接続することが可能です。これは回線利用料の節約にもつながります。それから、スマートフォンはスカイプ（本誌 55 号参照）にも対応しています。今回の震災では、携帯電話がつながりにくかったのですが、スカイプは大丈夫でした。

こういったことから、携帯電話を持っている方もスマートフォンに換えてみようと考えているかもしれませんが、スマートフォンの料金は、携帯電話より月額 1500 円ほど高い（だいたい月 6 千円~1 万円）上、大きくて重い感じがします。電池の持ちが悪いのも難点です。普段、電話やメールしか使っていない人は、費用等を考えると、スマートフォンに変更する必要はないと思います。

現在、スマートフォンは、ソフトバンク、NTTドコモ、au、イーモバイル、日本通信、ウィルコムが取り扱っていますが、会社によって呼び方が違い、例えば、ソフトバンクや au の「iPhone」、NTTドコモの「GALAXY S」、au の「アンドロイド au」などがあります。最近では、各社の販売台数もスマートフォンが、携帯電話のそれを上回っています。スマートフォンの利用者がさらに増え、利用料の低価格化が進めば、将来的には、携帯電話もスマートフォンに淘汰されるかもしれません。（M）